



すまいるん

(蝶屋コミュニティ・スクールキャラクター)

地域とともにある学校!コミュニティ・スクール!

蝶屋小学校では、令和5年度に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールがスタートしました。蝶屋小コミスク通信「SMILE SMILE」では、コミュニティ・スクールについて皆さんに知ってもらえるように、学校運営協議会や地域学校協働活動についてお届けしていきます。



コミュニティ・スクールってなに？

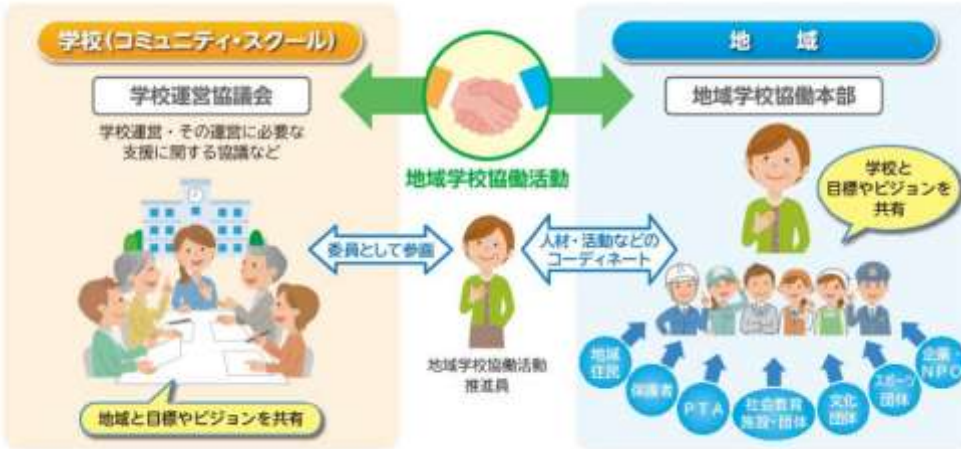
「学校運営協議会」を設置した学校のことです。協議会は、地域住民や保護者、学校の先生などが集まり、蝶屋っ子にどのように育ててほしいか、そのために何ができるかを話し合い、知恵を出し合う組織です。



なぜコミュニティ・スクールを目指すの？

少子高齢化や教育現場の多様化など社会の変化に伴い、地域の力を得ながら課題解決に導き、未来の作り手となる子供たちの成長を、学校と地域が一体となって支えていくことが求められています。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進



地域学校協働活動とは

学校と地域とが連携して、地域の方々、学校の運営や行事などに参画することをいいます。地域講師や学習支援、環境整備など、「学校の応援団」「地域の先生」として学校の行事等に関わっていただきます。



「自分が好きと言える蝶屋っ子」を目指して～第1回学校運営協議会を開催しました～

第1回学校運営協議会が4月17日(金)に開催されました。協議会では、橋本校長より今年度の学校運営計画の説明があり、全会一致で今年度の重点目標が承認されました。

次に木村コーディネーターより地域学校協働活動について説明があり、目指す児童の姿「自分が好きと言える蝶屋っ子」をめざして、今年度も地域学校協働活動を推進することを委員全員で確認しました。

学校運営協議会の皆さん



昨年の学校運営協議会で、「今の自分が好きと言える蝶屋っ子」を目指す児童像として共有しました。学校だけではなく、ご家庭や地域の皆様と一緒に、「自分が好き!」「地域が好き!」と言える蝶屋っ子を育てていきたいと思ひます。皆様のご協力をよろしくお願い致します。(コーディネーター 木村牧子)

